北野の里（仮称）を中心としたまちづくりワークショップ

－新たな北野地域の中心となる、緑や農の拠点を創ろう－

みなさんからの**ご意見**を紹介します

市では、「東京外かく環状道路」の整備による北野の里（仮称）を中心としたまちづくりについて、市民のみなさんに検討していただくワークショップを2月11日・16日、3月9日の3日間、国・都と協働で開催しました（協力：東日本高速道路㈱、中日本高速道路㈱）。ワークショップでは、北野地域のまち歩きなども行いながら、同道路中央ジャンクション（仮称）蓋（ふた）かけ上部空間などの利用やジャンクション周辺地域の資源と将来のまちづくりについて話し合いました。

問 まちづくり推進課☎内線2864

ワークショップの概要

参加者について	年齢や性別の偏りが少なく、多様な市民のみなさんの声を市政に反映させるため、「無作為抽出」により市内全域の18歳以上の市民1,000人に参加を依頼しました。参加承諾をいただいた41人と、北野地域の地元関係団体から推薦を受けた28人を合わせた69人に参加いただきました。
話し合いの方法	8グループに分かれ、2日目と3日目でメンバーを入れ替え、ワークシートなどを用いて話し合いました。各グループの意見に対し、参加者がシールを使って共感した意見に投票をする“シール投票”を行いました。

キーワード

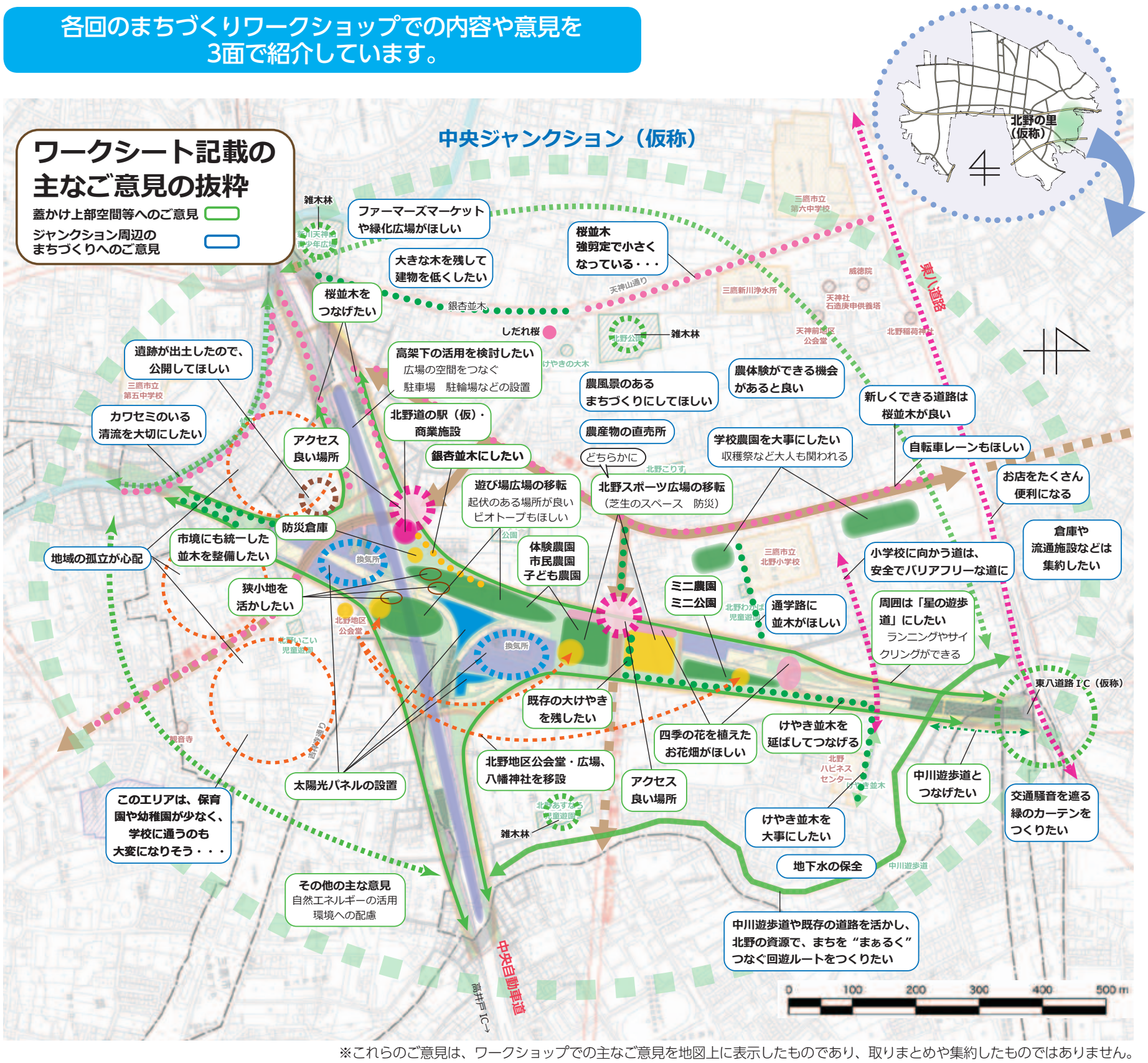
東京外かく環状道路

都心から約15kmの圏域を環状に連絡する、首都圏の交通ネットワークを支える延長約85kmの道路です。三鷹市では、中央自動車道と接続する中央ジャンクション（仮称）や東八道路にインターチェンジが整備される計画です。

北野の里（仮称）

「第4次三鷹市基本計画」「三鷹市土地利用総合計画2022」などの中で、中央ジャンクション（仮称）蓋かけ上部に新たに創出される空間を含む周辺一帯を北野の里（仮称）と位置付け、「緑と水の公園都市」を象徴する空間を創出します。

各回のまちづくりワークショップでの内容や意見を3面で紹介しています。



※これらのご意見は、ワークショップでの主なご意見を地図上に表示したものであり、取りまとめや集約したものではありません。

くわしくは、右記の市ホームページをご覧ください

◇報告書全文について　HP http://www.city.mitaka.tokyo.jp/c_service/044/044996.html

◇そのほか、東京外かく環状道路計画について　HP http://www.city.mitaka.tokyo.jp/c_categories/index05008009.html